

脱炭素化を加速させる新技術や新製品の開発を促進！

脱炭素社会 実現に向けた取り組み

ご紹介

2023年度から企業や大学と連携して取り組みを開始しました！



- ▶ 神奈川県では、2030年度における温室効果ガス排出量の2013年度比50%削減を目指し、脱炭素化に向けた様々な取り組みを推進しています。
- ▶ KISTECでは、脱炭素化を加速させる新技術や新製品の開発を促進するための取り組みを2023年度から企業や大学と連携して開始しました。



創・蓄エネルギー技術

- ゼロエミッション
温室効果ガスを排出しない

▶ 太陽光発電

ペロブスカイト太陽電池
(川崎技術支援部)



▶ 二次電池

革新的なイオン液体型電池電解質材料の
開発(横国大・上野、化学技術部)

▶ 水素活用

水素社会に向けたエネルギーキャリア
開発(東大・砂田、化学技術部)

水素製造向け高効率AEM型水電解セル
実用化(東工大・山口)



- カーボンニュートラル
排出を削減 総合的にゼロへ

・バイオものづくり

- ・CO₂還元・固定プラント
- ・緑化・バイオマス



次世代合成生物基盤
(東工大・相澤)

光スイッチによる物質生産プラットフォーム
の開発(東大・佐藤)

スマート社会の実現

▶ 高度モビリティ社会



▶ インフラ延命/最適化

革新的インダストリアルマルチスケールセンサ
(中央大・河野)



▶ 情報・通信

無機導電材料のインシリコ設計・探索と創製
(東工大・大場、機械材料技術部)

省電力化に貢献する3D半導体集積技術
(横国大・井上、電子技術部)

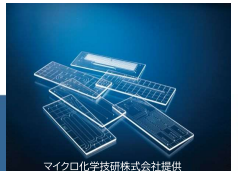
Beyond 5G対応のセルロースナノファイバー
製電子基材の創製(東大・塩見)

未知を知るAI搭載型ハードウェアの開発
(横国大・島)

次世代半導体用エコマテリアル
(東工大・東)

▶ 生産/製造

マイクロ流体化学プラント開発
(KISTEC・北森)



脱炭素化対策事業

戦略的研究シーズ育成事業

有望シーズ展開事業、実用化実証事業

その他の研究プロジェクト